

# 小石川後楽園で夏の思い出作りを！

# かわら版小石川後楽園



稲田

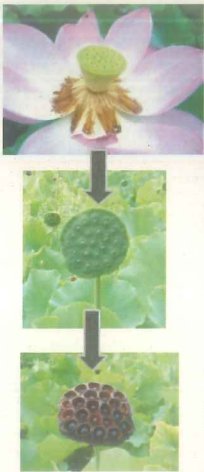
今年もまた、暑い夏になりました。

稲田のイネの穂には実が入り始め「頭（こうべ）を垂れる」といった風情になりつつありますが、それを待つていました。

とばかりに、スズメの群れが襲来し始めています。これから、稲刈りまで、スズメとの攻防が続きます。セミの大合唱に包まれた園内で、小石川後楽園の夏ならではの景色を今年の夏の思い出として、どうぞお持ち帰りください。



ハス



**ハスの花が散ると...**  
夏空に向かい、花を咲かせ続けている蓮池のハスの花。ハスの花は、いったん花を咲かせると、開いたり閉じたりしながら四日目に花を散らせます。散ったあとに残った緑の部分の花托（かたく）と言いますが、花托は中に種を持ち、その後、大きく、蜂の巣のように変化します。中の種は食用にもなります。また、ハスの根は、ご存知のように、レンコン（蓮根）ですが、後楽園のハスは食用に栽培されたものではないので食べるには小さい根のようです。



案内看板に、羽化して間も無いアブラゼミを見つけた。この後、無事飛び立っていきまし

## 小石川後楽園の難読漢字に挑戦！

問題：この字（植物名）は何と読むでしょう

# 百日紅

難易度・中

真夏に赤やピンクの花を咲かせる樹木です。園内でも、花の少ないこの時期に、とても目立ちます。（答えは左下に）

## もっと知りたい！小石川後楽園 ③

### 【小石川後楽園の紋章は葵のご紋？】

小石川後楽園は、江戸時代、水戸徳川家上屋敷の庭として造られたものです。従って、後楽園の紋章は、テレビドラマで黄門様の家臣が「この紋所が目に入らぬか！」と差し出す印籠の三つ葉葵のはずですが、後楽園の築地塀の瓦にあるのは、右上の写真のような、洒落たデザインの花紋。これはいったい何でしょう？

水戸徳川家の紋は、将軍家と同じ三つ葉葵ですが、これは六つ葉葵紋です。用途の違いはあるようですが、どちらも水戸徳川家の家紋であり、六つ葉葵は裏家紋ともいわれます。



フタバアオイ

三つ葉葵紋にしても、将軍家と尾張・紀州・水戸の御三家それぞれ、また、将軍によっても、葵の葉脈（葉・しべ）の数や茎の形状などに違いがあるようです。

ちなみに三つ葉葵といいますが、三つ葉葵という植物はありません。入口の木戸脇に植えられていたフタバアオイが家紋の元になった植物です。お帰りの際には、フタバアオイにもご注目を！

第11号

平成24年  
8月23日  
発行

年間パスポート  
好評発売中



一般用 年間パスポート  
1200円